

令和5年度 岡山県立和気閑谷高等学校特別入学者選抜
選択実施する検査（口頭試問）

【章句】

子しのたま曰わく、徳とくは孤こならず、必かならず鄰となりあり。

【章句に使われている語句の説明】

徳よ＝善い行いをすることが身についている人、徳のある人
鄰なり＝理解者、協力者、同志

【現代語訳】

徳のある人は孤立することはない。必ず理解者が現れるものだ。